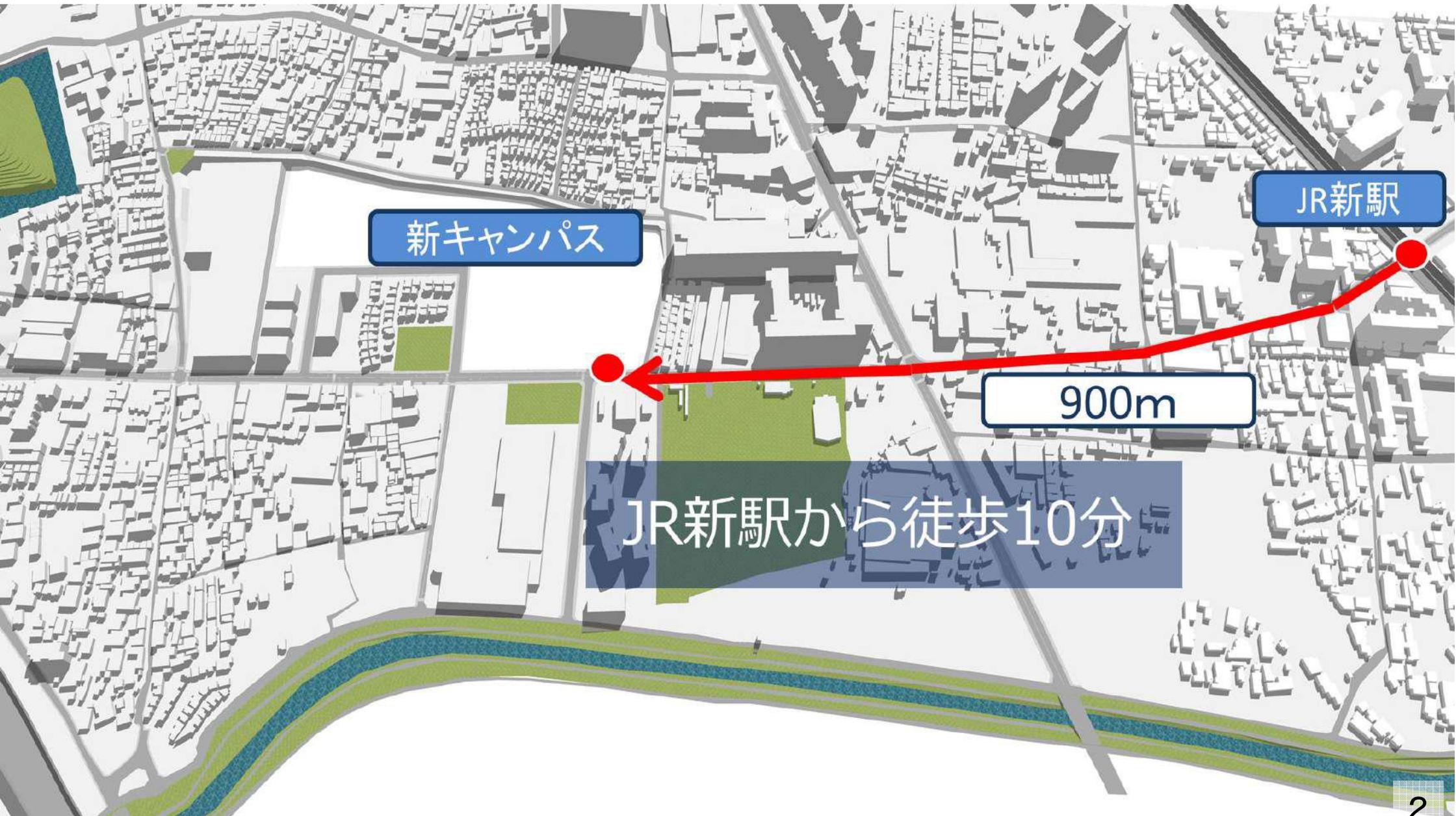


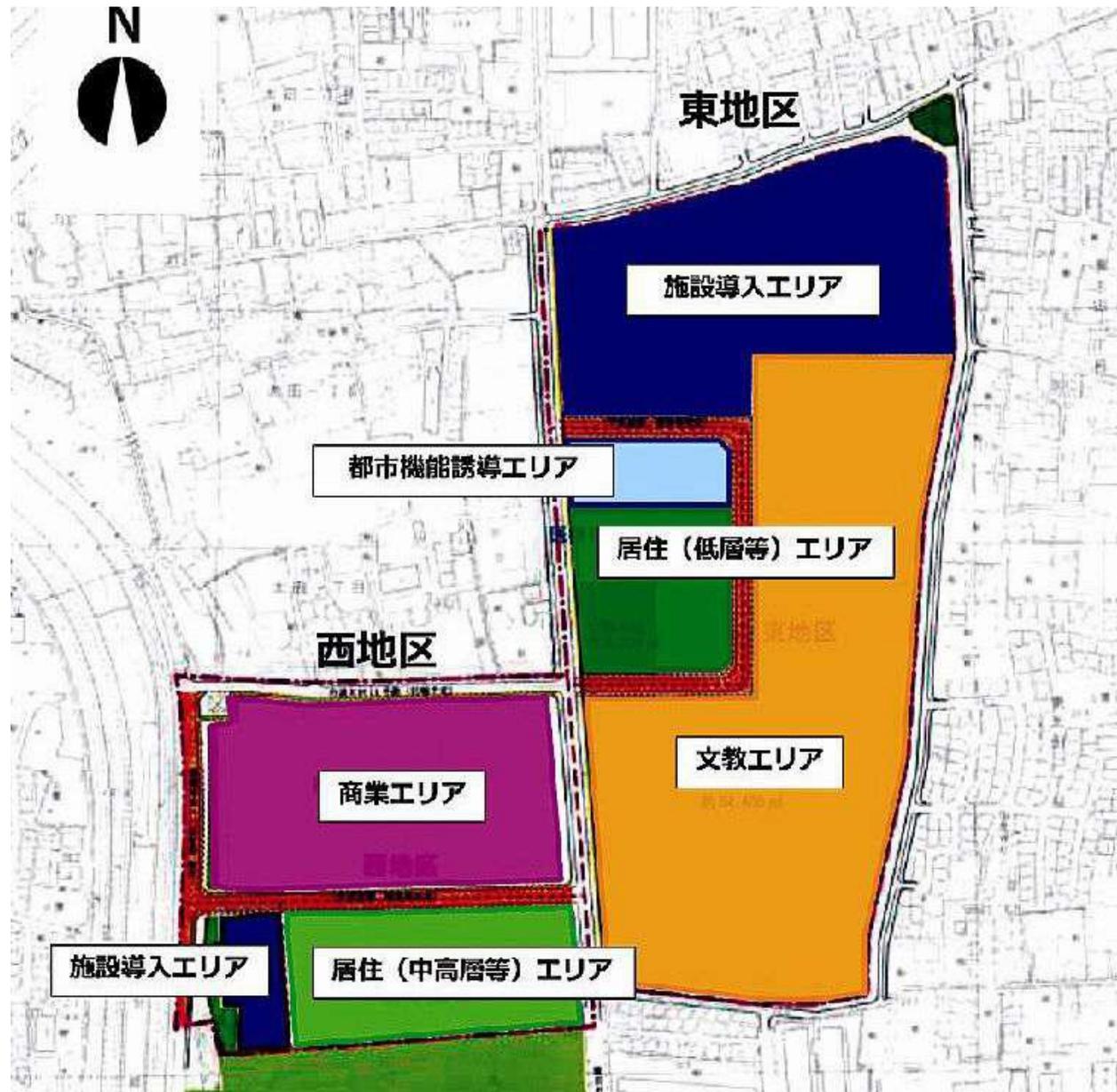
# 新キャンパス概要－立地－



# 新キャンパス概要－立地－



# 新キャンパス概要ー開発計画ー



# 新キャンパス概要ー全体鳥瞰図ー



# 提案内容の紹介

# 1. 各テーマに関する提案内容①

## 茨木市・まちの価値の創造 —まちをつくり、まちをそだてる—

### スマートコミュニティ構想

- ・人と自然が共生する持続可能なまち
- ・次代の茨木を担う人を育むまち
- ・安全で安心な暮らし、活力や魅力あふれる暮らし
- ・広域避難地である西河原公園との一体化

### 第5次茨木市総合計画・施政方針

## 人と自然の調和

#### いざ、に備える安全・安心

- ・キャンパス内に避難経路を整備
- ・安心安全な避難場所の提供

#### まちづくり・景観づくり

- ・まちづくり・景観づくりガイドライン策定のための勉強会
- ・平常時からの省エネ意識の形成

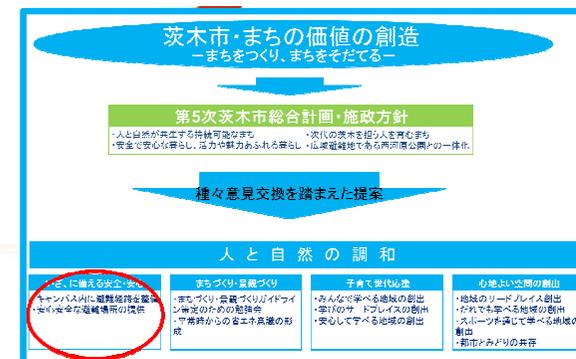
#### 子育て世代応援

- ・みんなで学べる地域の創出
- ・学びのサードプレイスの創出
- ・安心して学べる地域の創出

#### 心地よい空間の創出

- ・地域のサードプレイス創出
- ・だれでも学べる地域の創出
- ・スポーツを通じて学べる地域の創出
- ・都市とみどりの共存

## 2. いざ、に備える安全な地域～解決すべき課題～



### 東西を横断する導線を整備する必要

**現状分析**

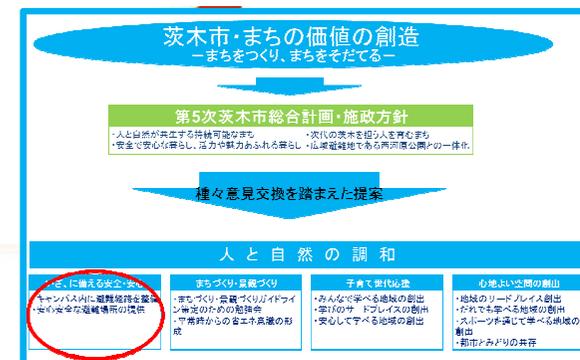
太田地区は旧東芝工場で東西の導線が断絶。  
地域住民は東芝工場を迂回して西側道路を使用。

**解決すべき課題**

災害時、太田地区東側住民は避難に迂回が必要。  
太田地区の東西交流活性化にも阻害要因。



## 2. いざ、に備える安全な地域～本学からの提案～



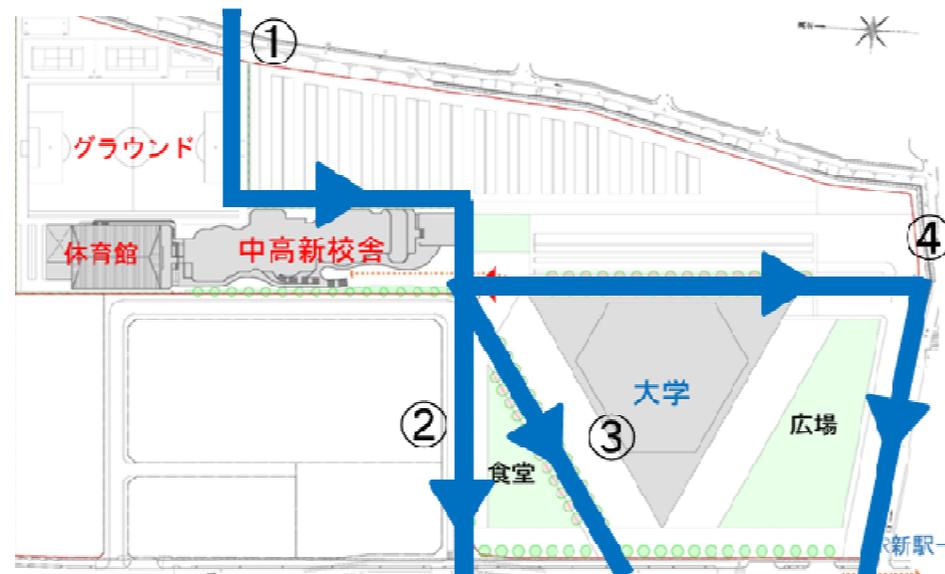
### キャンパス内に避難経路を整備

#### 企画概要

キャンパス内に右上図のように避難経路を整備し、**迅速な避難**を可能にする。

**避難ルートを複数設定**することで、多様な災害に対処が可能。

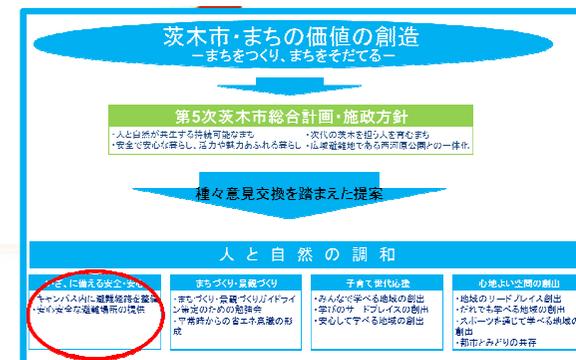
**東西交流のアクセスポイント**となることで、地域交流の活性化拠点としての役割も担う。



① 屋外階段の設置

②・③・④ 3ルート設置

## 2. いざ、に備える安全な地域～解決すべき課題～



# 災害発生時、避難者の雨天対応

### 解決すべき課題

防災公園である西河原公園には屋根がなく、雨をしのぐ方法がなく、待機場所としては不便。  
また、震災直後はほとんどのライフラインが寸断。

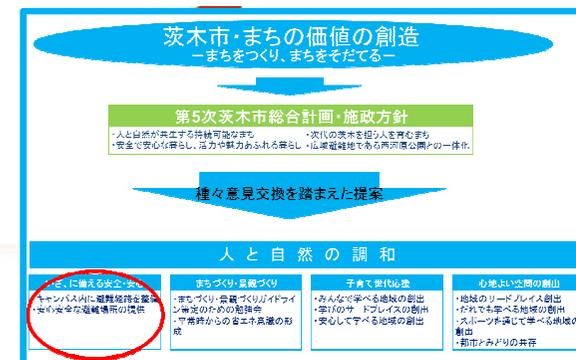


屋外の炊き出しを取りに行く避難者のために  
雨の中、ブルーシートを掲げるボランティア



熱を出した子どもを病院へ連れて  
行くために避難所をでる母親

## 2. いざ、に備える安全な地域～本学からの提案～

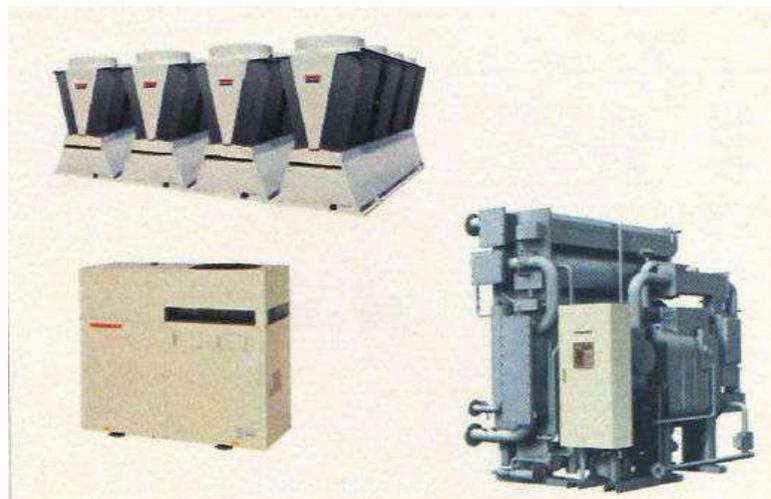


### 安心安全な避難場所の提供

#### 企画概要

屋根のあるキャンパスにて雨がしのげる、炊き出しに最適な場所を提供。

災害強度のある中圧管にてガス供給されるコジェネ施設を用い、明かりとお湯を提供、安心安全な待機場所を創出。



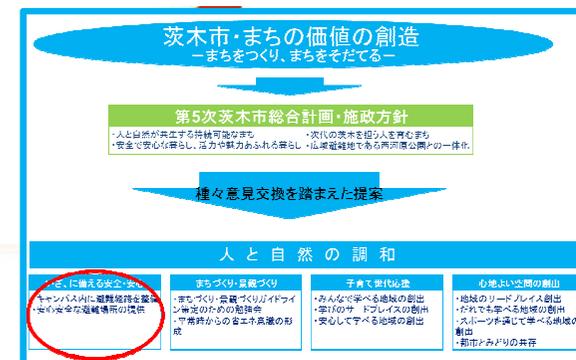
▲ 災害時でもエネルギー供給可能な設備の設置



▲ 大学棟のせり出した屋根の下は、雨が防げるため、災害時の炊き出しに最適



## 2. いざ、に備える安全な地域～本学からの提案～



# キャンパス消防団(仮)の設置

### 企画概要

体育会等の学生団体に呼びかけ、自主防災組織としての「キャンパス消防団(仮)」を設置。有事の際に機能する組織となるよう、地域の自主防災組織と連携し、小学校の避難訓練への学生参加や地域住民も含めた防災に関する啓発活動を実施し、ハード面以外でも防災に備える。



▲ 地域の自主防災組織の訓練に参加。



▲ 日ごろからの防災意識を醸成。

▼ 小学校の避難訓練への参加。



### 3. 各テーマに関する提案内容②

## 茨木市・まちの価値の創造 —まちをつくり、まちをそだてる—

### スマートコミュニティ構想

- ・人と自然が共生する持続可能なまち
- ・次代の茨木を担う人を育むまち
- ・安全で安心な暮らし、活力や魅力あふれる暮らし
- ・広域避難地である西河原公園との一体化

### 第5次茨木市総合計画・施政方針

## 人と自然の調和

#### いざ、に備える安全・安心

- ・キャンパス内に避難経路を整備
- ・安心安全な避難場所の提供

#### まちづくり・景観づくり

- ・まちづくり・景観づくりガイドライン策定のための勉強会
- ・平常時からの省エネ意識の形成

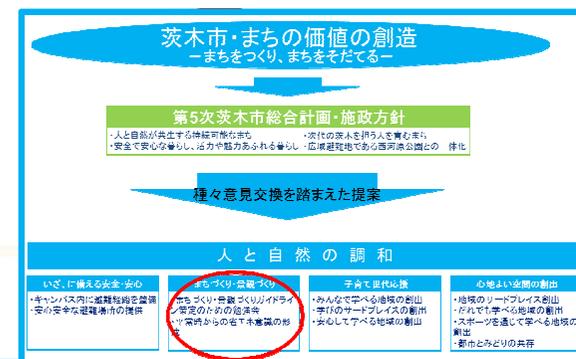
#### 子育て世代応援

- ・みんなで学べる地域の創出
- ・学びのサードプレイスの創出
- ・安心して学べる地域の創出

#### 心地よい空間の創出

- ・地域のサードプレイス創出
- ・だれでも学べる地域の創出
- ・スポーツを通じて学べる地域の創出
- ・都市とみどりの共存

# 4. まちづくり・景観づくり～本学からの提案～



## まちづくり・景観づくりガイドライン策定のための勉強会

### 企画概要

#### 活用可能なリソースを検討する勉強会の開催

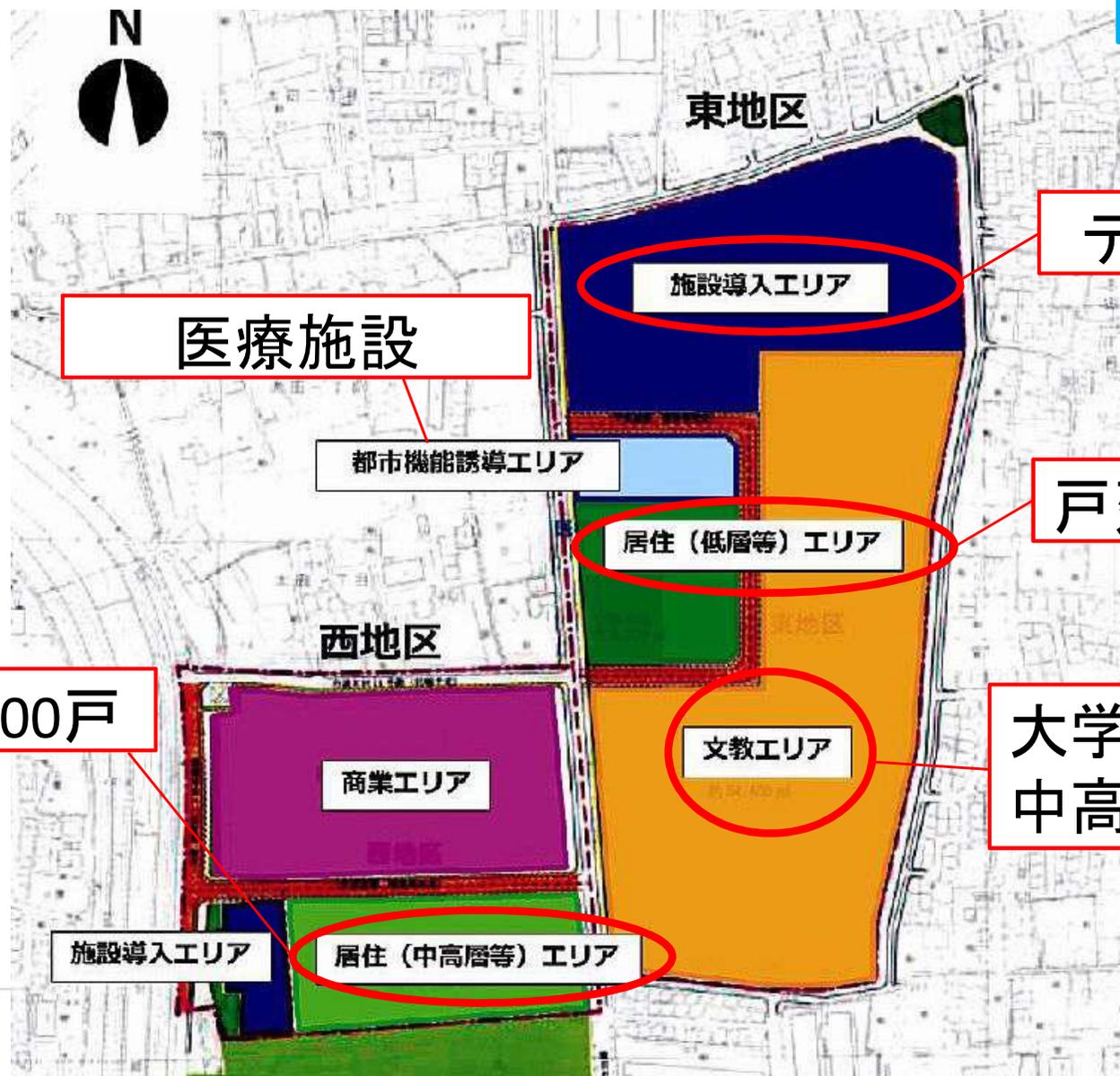
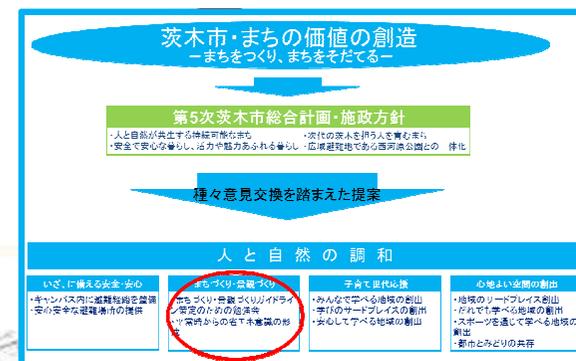
国内外の他の自治体でのまちづくり・景観づくりの取り組み事例  
 太田地区スマートコミュニティの「スマート」要素のアピール  
 具体的な「スマート」を形成する取り組みの検討  
 災害時だけでなく、平常時も市民の省エネルギーの意識を形成



まちの景観・機能を  
 維持するための  
 ルール策定検討



# 4. まちづくり・景観づくり～解決すべき課題～



データセンター

医療施設

都市機能誘導エリア

居住(低層等)エリア

戸建: 60~70戸

マンション: 400戸

商業エリア

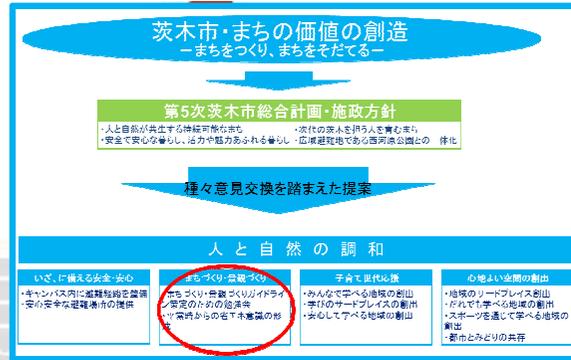
文教エリア

大学生: 約3,500人  
中高生: 約1,200人

施設導入エリア

居住(中高層等)エリア

# 4. まちづくり・景観づくり～解決すべき課題～



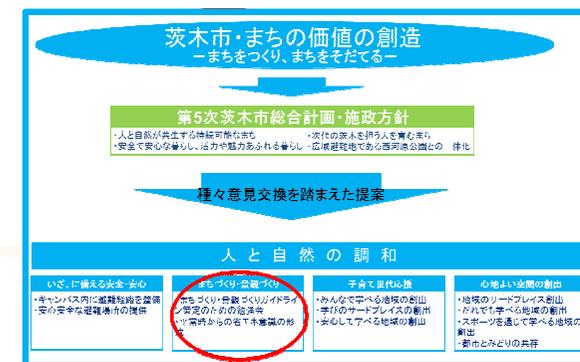
5,000人以上  
の新規流入



利用者  
1日あたり  
1万9,000人

大勢の人が行きかう  
↓  
にぎわいの創出と交通の課題

# 4. まちづくり・景観づくり～本学からの提案～



## 施政方針

- ・ネットワーク構築
- ・まちの魅力向上
- ・安全対策
- ・交通環境の向上

スマート  
コミュニティ  
構想の具体化

交通に関する  
課題の解決

## 自治体と学校による 「まちづくり」

- ・通学路(複数)ルートの確保
- ・コミュニティサイクルの導入
- ・ECOバスの活用

## 5. 各テーマに関する提案内容③

### 茨木市・まちの価値の創造 —まちをつくり、まちをそだてる—

#### スマートコミュニティ構想

- ・人と自然が共生する持続可能なまち
- ・次代の茨木を担う人を育むまち
- ・安全で安心な暮らし、活力や魅力あふれる暮らし
- ・広域避難地である西河原公園との一体化

#### 第5次茨木市総合計画・施政方針

### 人と自然の調和

#### いざ、に備える安全・安心

- ・キャンパス内に避難経路を整備
- ・安心安全な避難場所の提供

#### まちづくり・景観づくり

- ・まちづくり・景観づくりガイドライン策定のための勉強会
- ・平常時からの省エネ意識の形成

#### 子育て世代応援

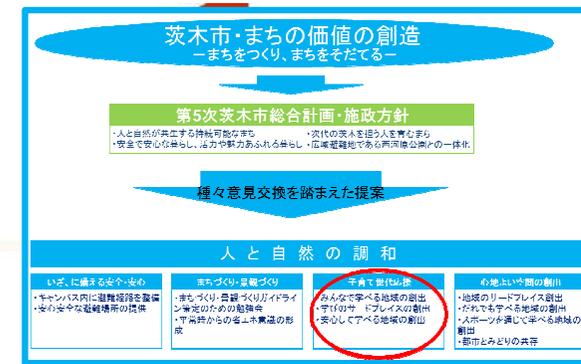
- ・みんなで学べる地域の創出
- ・学びのサードプレイスの創出
- ・安心して学べる地域の創出

#### 心地よい空間の創出

- ・地域のサードプレイス創出
- ・だれでも学べる地域の創出
- ・スポーツを通じて学べる地域の創出
- ・都市とみどりの共存

# 6. 子育て世代応援～本学からの提案～

## みんなで学べる地域の創出



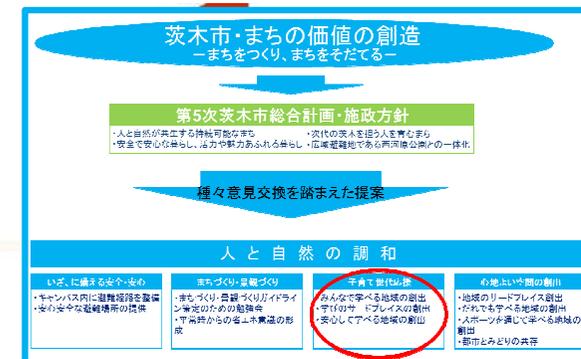
### 企画概要

リザーブスペースの一角を**教育農場**として開放し、**食べ物を栽培**。  
**育て収穫した食材を使って料理**し、**みんなで一緒に食べる経験**を通した食育を実施。  
 食と地域の関わり、命の循環を、生きる力を地域住民も巻き込んで展開する。



## 6. 子育て世代応援～本学からの提案～

### 学びのサードプレイスの創出



#### 企画概要

大学で使用しない教室を自習スペースとして開放し、児童・生徒の学習をサポートする。  
 教員免許取得を目指す本学学生が児童・生徒の学習を支援するサマースクールを実施。  
 子どもが集まってみんなで学ぶ「学びのサードプレイス」を提供。

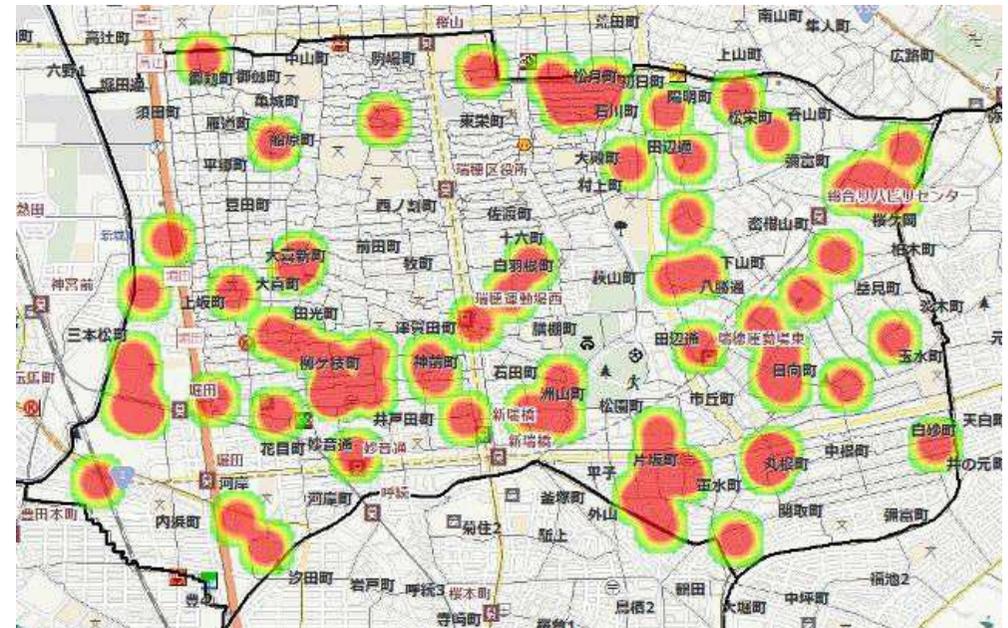
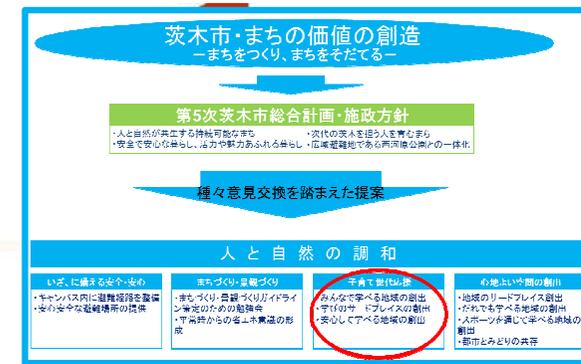


# 6. 子育て世代応援～本学からの提案～

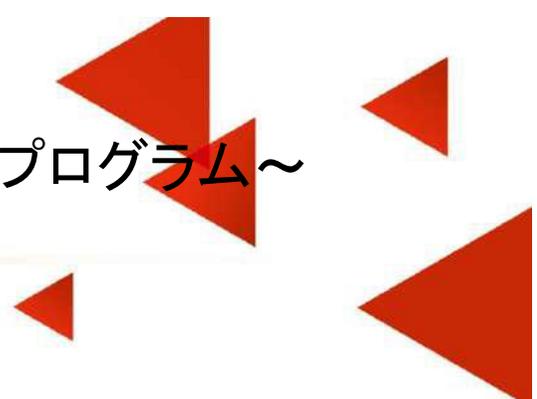
## 安心して学べる地域の創出

### 企画概要

「ともに備え命と暮らしを守るまち」づくりとして「防犯体制の充実」に取り組み。  
 犯罪心理学やフィールド活動をマップに落とし込む実践活動から、茨木市で「子ども防犯マップ」作成。



## 6. 子育て世代応援企画(案)～子どもの育ちのためのプログラム～



- 子ども向け体験講座プログラム開発、実施
- 英語教育講座、英語交流イベント・パーティ開催
- サマースクール開催(小中高生対象)
- ジュニアキャンパス開催
- ロボットプログラミング教室開催
- プログラミング教室「Tech Kids School」開催

# 7. 各テーマに関する提案内容④

## 茨木市・まちの価値の創造 —まちをつくり、まちをそだてる—

### スマートコミュニティ構想

- ・人と自然が共生する持続可能なまち
- ・次代の茨木を担う人を育むまち
- ・安全で安心な暮らし、活力や魅力あふれる暮らし
- ・広域避難地である西河原公園との一体化

### 第5次茨木市総合計画・施政方針

## 人と自然の調和

#### いざ、に備える安全・安心

- ・キャンパス内に避難経路を整備
- ・安心安全な避難場所の提供

#### まちづくり・景観づくり

- ・まちづくり・景観づくりガイドライン策定のための勉強会
- ・平常時からの省エネ意識の形成

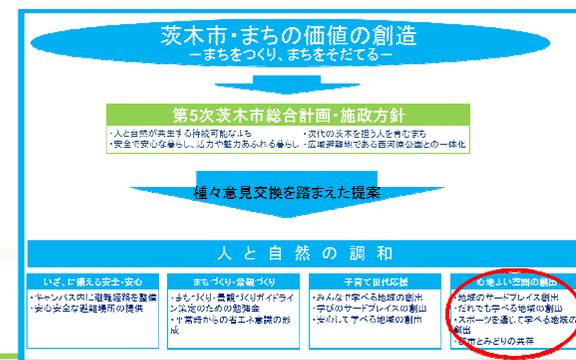
#### 子育て世代応援

- ・みんなで学べる地域の創出
- ・学びのサードプレイスの創出
- ・安心して学べる地域の創出

#### 心地よい空間の創出

- ・地域のサードプレイス創出
- ・だれでも学べる地域の創出
- ・スポーツを通じて学べる地域の創出
- ・都市とみどりの共存

# 8. 心地よい空間の創出～他の地域の事例～



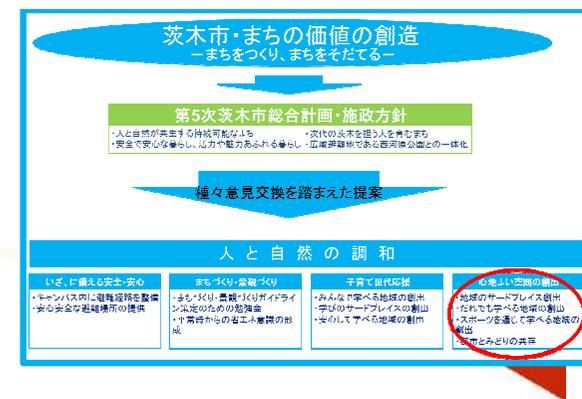
## 東京都港区芝地区総合支所の取組み

港区芝地区総合支所と慶應義塾大学と協働で、芝の家を拠点に、子どもたちの成長を地域で見守る「地域をつなぐ！交流の場づくりプロジェクト」を実施。

「次世代のまちの担い手」、「主体的な活動を起こし、地域のネットワークづくりや創造的課題解決の風土を育む、地域の(人財)育成を目指す。



# 8. 心地よい空間の創出～本学からの提案～



## 地域のサードプレイス創出

### 企画概要

市民交流スペースを学内に設定し、グループ毎に登録制でロッカーを貸与。  
いつでも集まることのできる「サードプレイス」を形成することで地域活動の拠点を形成。

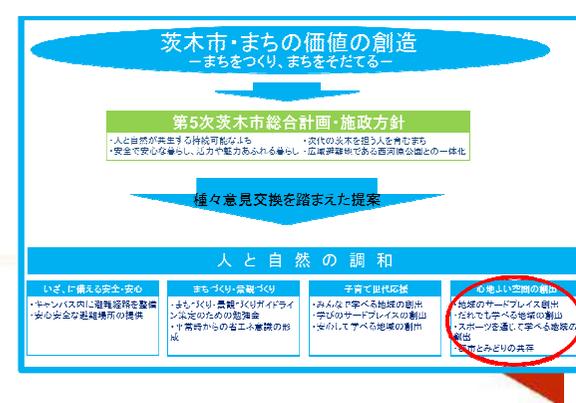


◀ キャンパス1Fに地域連携スペースを常設。  
自宅や職場に加え、第3の心地よい場所を形成。



◀ 登録制でグループにロッカーを貸与し、グループでの持ち物を保管可能にすることで、集いやすさを支援。

# 8. 心地よい空間の創出～本学からの提案～



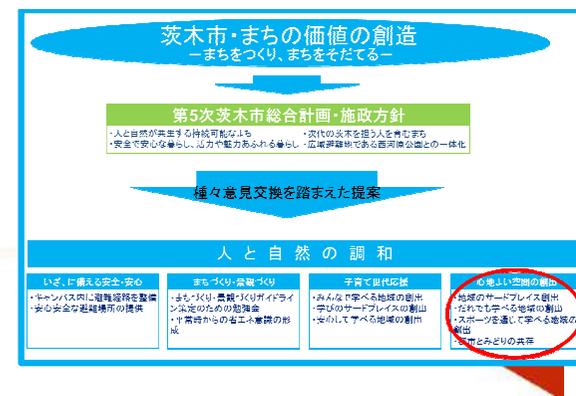
## だれでも学べる地域の創出

### 企画概要

図書館を開放し、その中で、地域の誰もが利用できる「まちライブラリー」を設置する。  
 読まなくなった本や雑誌を「まちライブラリー」に置き、地域住民みんなで共有する。



# 8. 心地よい空間の創出～本学からの提案～



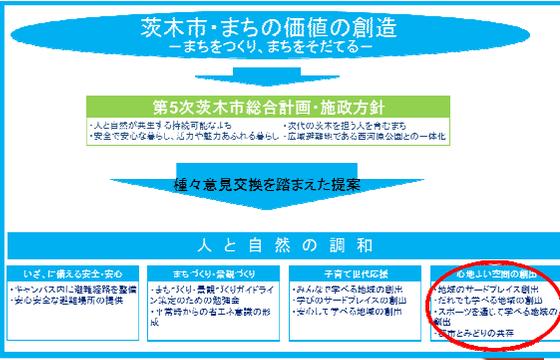
## スポーツを通じて学べる地域の創出

### 企画概要

#### 太田地区スポーツ大会を開催

中高グラウンドを開放し、近隣の小学校や周辺住民の参加によるスポーツ大会を開催。  
大学施設、食堂も開放し、市民開放デーとする。運営は、茨木市、周辺小学校、PTA、本学院で行う。





# 8. 心地よい空間の創出～本学からの提案～

## 都市とみどりの共存



## 8. 心地よい空間の創出企画(案)～みんなの賑わう場所づくり～

---

- 市内マップづくり
- 市内情報・表示物の翻訳活動
- ICT教室の開催
- 心の相談カフェの開催
- 公開講座の開催(平日、休日)

# 10. 今後の進め方の体制について

茨木市



茨木には、次がある。

追手門学院



47



太田周辺の地域住民